

# 住宅の断熱性能向上のための先進的設備導入促進事業等

製造産業局  
生活製品課住宅産業室

令和4年度補正予算額 **1,000 億円** <うち環境省計上 100億円>

## 事業の内容

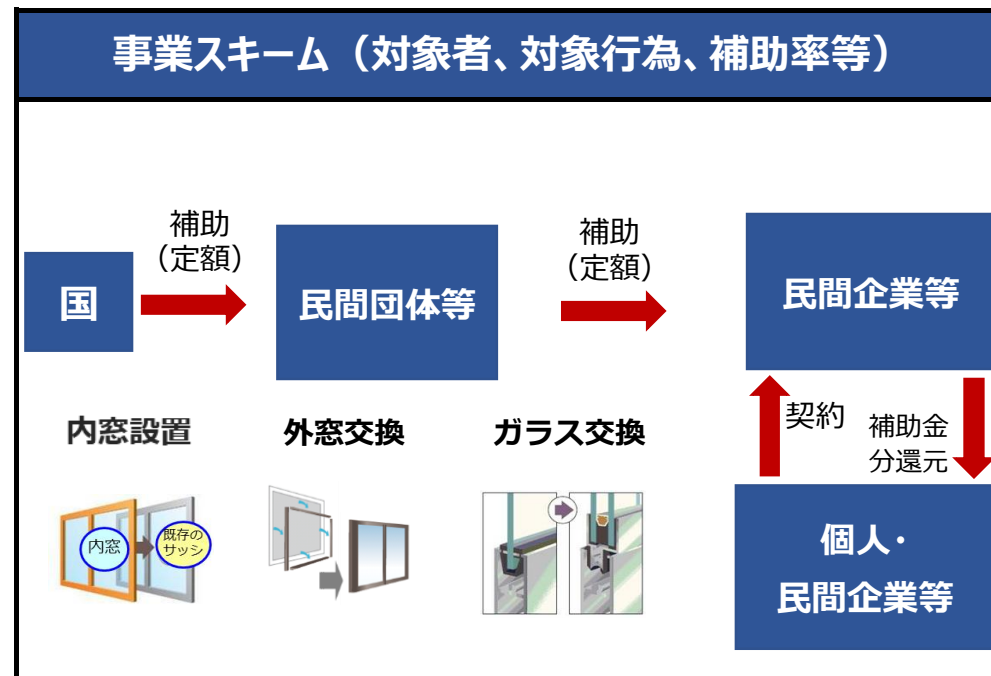
### 事業目的

既存住宅における熱損失が大きい窓の断熱性能を高めることにより、エネルギー価格高騰への対応（冷暖房費負担の軽減）や、2030年度の家庭部門からのCO2排出量約7割削減（2013年度比）への貢献、2050年ストック平均でZEH基準の水準の省エネルギー性能の確保への貢献を目的とします。

### 事業概要

既存住宅における窓の高断熱化を促進するため、改修に係る費用の一部を補助します。

補助額：工事内容に応じて定額（補助率1/2相当等）  
 対象：窓ガラス・サッシの断熱改修工事  
 （熱貫流率（Uw値）1.9以下等、建材トップランナー制度2030年目標水準値を超えるもの等、一定の基準を満たすもの）



## 成果目標

令和4年度において、既存住宅における窓の改修需要を創出します。  
 既存住宅の断熱性能向上によるエネルギー価格高騰対策にも資する省エネ・省CO2化の取組を推進し、2030年度の削減目標の達成や2050年ストック平均でZEH基準の水準の省エネルギー性能確保を後押しします。